

① パーククラブのメンバー募集方法を変更する（案）・・・パーククラブの活動体験に転換し、仕組みの理解とメンバーとの交流を重視

これまでのパークレンジャー養成講座の修了が入会条件

① 2009～2012年度：養成講座は全11回、約1年間をかけて実施（全回に講師を招聘）



② 2013～2015年度：講座は全6回、約3ヶ月をかけて実施（全回に講師を招聘）



応募数減少やパーククラブの活動実態が具体化したことを受け、講座の回数を減らし入会へのハードルを下げることを、実際の活動に必要な内容に絞ることを目的に回数を変更。しかし応募数は変わらず。

③ 【現行】2016～2017年度：②に短期講座を追加



- ・理念のビデオ講義とクラブ紹介を実施。受講するとパーククラブの活動への仮参加資格を得る。
- ・クラブへの入会には養成講座の修了が必要。修了しない場合は仮参加資格も失効。

養成講座中は受講生とパーククラブの接点が薄く、活動実態がわかりづらいことが応募数や参加率に影響していると考え、仮参加資格を与える短期講座を設置。しかし大半の人は仮参加資格を持っている間に活動に参加せず、養成講座の修了を迎える結果となっている。



変更案 ①

●パーククラブのメンバー募集方法は「活動体験への参加」に変更し、入会後にスキルアップ講習を受ける。



- ・1回目はレクチャーを行い、2回目以降はパーククラブの代表的なチーム活動を体験する。
- ・1回目の講師は増田先生とパーククラブ代表、2回目以降は該当チームが講師を担当する。
- ・9月には活動体験を終え、イベントも多い10月頃から活動参加できるようにする。

現行の養成講座を「活動体験への参加」に変更する。体験プロセスを終えた人は入会資格を得ることができる。

スキルアップ講習
竹林整備、植生調査など、パーククラブを講師とした講習や、外部講師によるスキルアップ講習に参加し、スキルを学ぶ。

- ▶ 新メンバー以外も参加可
- ▶ 一般参加も可能に？



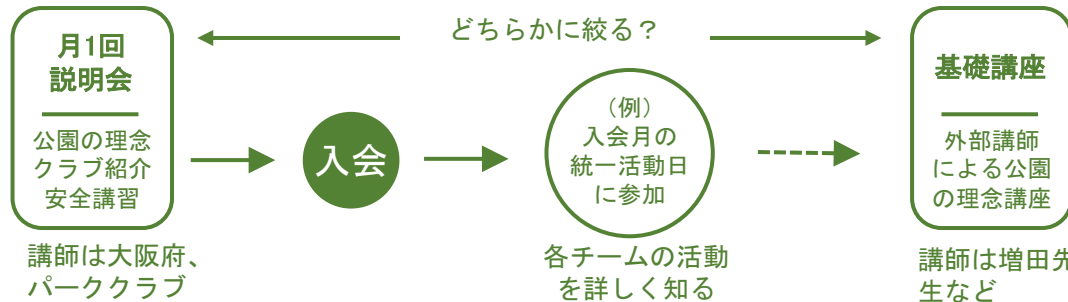
イベント企画講習
2年目メンバー向けに、外部講師を招いてイベントの企画講習を実施する。企画の作り方を習い、実際にイベントを開催する。

- ▶ 2年目メンバー限定

2年目以降

変更案 ②

●募集は常時行い、いつでも入会できることとする。ただし説明会などを実施する。 ※会則の変更が必要



募集は常時行いつつ、広報も兼ねて月1回の説明会か、外部講師による基礎講座を実施する。

- 講師は大阪府、パーククラブ
- 各チームの活動を詳しく知る
- 講師は増田先生など